

大規模土砂災害に備えた合同防災訓練を開催しました! ～「学習型」防災訓練～

実施日時 : 平成26年2月14日(金)
13:00～16:00

実施会場 : 関川村 村民会館 大ホール

参加者 : 83名(訓練参加者27名、見学者56名)

訓練参加者内訳

北陸地方整備局(2人)、飯豊山系砂防事務所(13人)

飯豊山系砂防スペシャルエンジニア(2人)

新潟県庁(2人)、新潟県村上地域振興局(2人)

関川村(6人)

見学者(新発田市、小国町、村上警察署、消防署他)



訓練内容

関川村で直下型の地震が発生し、震度6強を記録。

村内では大規模土砂災害(天然ダム、地すべり)が発生し人家への被害の恐れがあるという想定で行われました。訓練は「学習型」方式による訓練で、天然ダム形成時の初動対応から緊急調査・応急対策までの流れに沿いながら司会進行役から各機関へ、その時とるべき対応行動について質問し、各機関から回答を行う形で訓練は進行しました。

訓練状況

訓練参加者の声(一部)

- ・関係機関が集まって土砂災害の対応について訓練できたのは有意義だった。
- ・学習型訓練は他機関の対応や取り組みでき良、連絡調整を確認かった。
- ・住民避難に関して、必要な情報が関係機関と連携を通して勉強できた。